

予防接種の対象年齢、標準的な接種年齢、接種間隔・接種回数

ワクチンの種類		対象期間	標準的な接種年齢	接種間隔・接種回数
B型肝炎		全年齢	新生児期から接種可能	0、1、5 か月の計 3 回
ロタウイルス	1 価ワクチン	生後 6 週～24 週まで	生後 6 週～24 週まで 初回は 14 週 6 日（3 か月半） までに受けるのが望ましい。	4 週間以上の間隔で計 2 回
	5 価ワクチン	生後 6 週～32 週まで	生後 6 週～32 週まで 初回は 14 週 6 日（3 か月半） までに受けるのが望ましい。	4 週間以上の間隔で計 3 回
小児用肺炎球菌		生後 2 か月～9 歳未満	生後 2 か月～7 か月	○生後 7 か月までに開始 初回：4～8 週間の間隔で計 3 回 追加：12～15 か月で 1 回 ○生後 7 か月以上 1 歳未満で開始 初回：4～8 週間の間隔で計 2 回 追加：初回接種後 60 日以上かつ、1 歳以上で 1 回 ○生後 1 歳以上 2 歳未満で開始 60 日以上の間隔で計 2 回 ○生後 2 歳以上 4 歳未満で開始 1 回接種
五種混合 ジフテリア 百日咳 破傷風 ポリオ ヒブ	1 期初回	生後 2～90 か月未満	生後 2～12 か月未満	3～8 週の間隔で計 3 回
	1 期追加			1 回
BCG		生後 3 か月～12 か月未満	生後 5～8 か月	1 回
麻疹・風疹混合(MR)	1 期	生後 1 歳以上 2 歳未満	1 歳以上 2 歳未満	1 回
	2 期	小学校就学前 1 年間	小学校就学前 1 年間	1 回
おたふくかぜ (流行性耳下腺炎 ムンプス)	初回	1 歳以上	1 歳以上	1 回
	追加	小学校就学前 1 年間	小学校就学前 1 年間	1 回
みずぼうそう	初回	1 歳～2 歳	初回：生後 12 か月～15 か月	6 か月以上 12 か月以内の間隔で計 2 回

(水痘)	2 回	初回接種後 3 か月以上あけて	初回接種後 6 か月～12 か月の 間隔を開けて	
日本脳炎※1	1 期初回	生後 6 か月～90 か月未満※2	3 歳以上 7 歳 6 か月未満	1～4 週間の間隔で計 2 回
	1 期追加	生後 6 か月～90 か月未満	初回接種後 12～18 か月あけて	1 回
	2 期	9～13 歳未満	9 歳以上 13 歳未満	1 回
二種混合(DT) ジフテリア 破傷風	2 期	11 歳以上 13 歳未満	11 歳以上 13 歳未満	1 回
ヒトパピローマウイルス (HPV)	9 価		小学 6 年生～高校 1 年生相当 の女子	15 歳未満：2 回接種または 3 回接種 15 歳以上：3 回接種 2 回接種：0、6 か月 3 回接種：0、2、6 か月
インフルエンザ	生後 6 か月 以上	1 歳以上	○生後 6 か月～3 歳未満 1 回 0.25 mL で計 2 回 ○3 歳以上 13 歳未満 1 回 0.5 mL で計 2 回 ○13 歳以上 1 回 0.5 mL で 1 回	

※1 日本脳炎予防接種の接種対象年齢は現在移行措置は下記のようになっています。

平成 7 年 (1995 年) 4 月 2 日～平成 19 年 (2007 年) 4 月 1 日生まれの方で、今まで日本脳炎の予防接種を受けられなかった方は、対象年齢外 (7 歳 6 か月以上 9 歳未満、あるいは 13 歳以上) であっても第 1 期・第 2 期予防接種が公費負担で可能です。

※2 日本脳炎ワクチンの標準的接種開始年齢は 3 歳からですが、日本小児科学会より、下記に該当する方は生後 6 か月からの日本脳炎の接種が推奨されています。

- ①日本脳炎流行地域に渡航・滞在する小児
- ②最近日本脳炎患者が発生した地域・ブタの日本脳炎抗体保有率が高い地域に居住する小児

「日本脳炎罹患リスクの高い者に対する生後 6 か月からの日本脳炎ワクチンの推奨について」
< https://www.jpeds.or.jp/modules/news/index.php?content_id=197 > →リンクを貼ってください。